

JST-RISTEX ELSIプログラムプロジェクト企画調査(2020)

パンデミック対策の国際比較と過去の事例研究を通じたELSIアーカイブ化

児玉聡(京都大学)

代表者 自己紹介

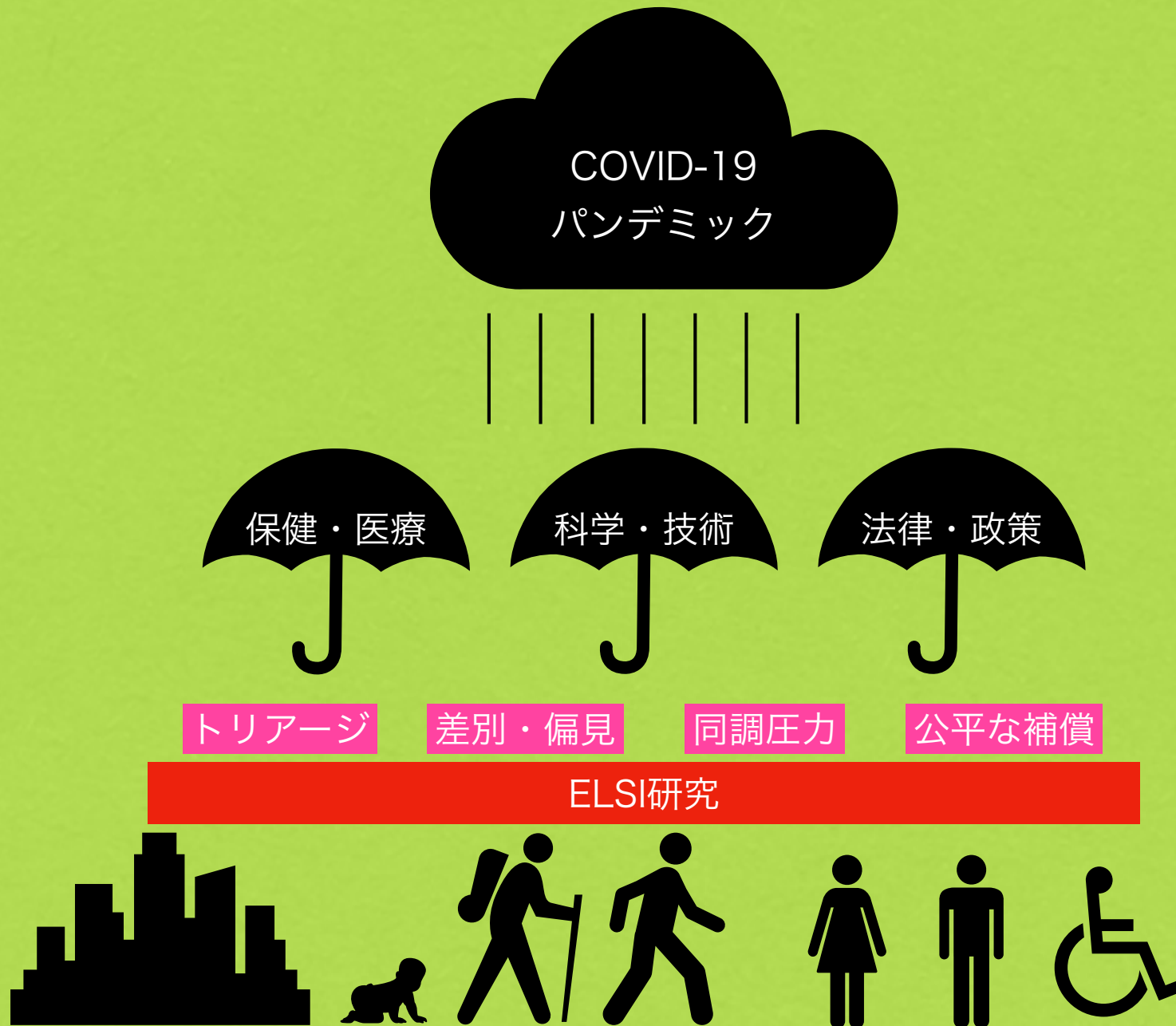
児玉 聡 (こだま さとし)

- ・ 京大文学部出身、専門は倫理学
- ・ 2003年～2012年 東大医学部保健学科 (のちに公衆衛生大学院) 医療倫理学教室の教員
- ・ 2012年以降 現職 (京大文学部 倫理学専修 准教授)
- ・ 研究テーマ：終末期医療、安楽死・尊厳死、健康格差、医療資源の配分、進化論と倫理、予防行動(防災や防犯)の倫理 など

議論していないことを「耕す」こと、 社会として議論すること。

- ・ 感染症パンデミック対策として何を行うべきか、そのとり得る選択肢の意思決定・判断のためには、平常時から、倫理的・法的・社会的課題（ELSI）の議論をして備えておくことが重要。
- ・ 社会的議論は、メディアを介して形づくられる。
科学技術コミュニケーションのあり方も問われている。
冷静かつ建設的で批判的な視点が重要。
- ・ 議論していないことを「耕す」ために、研究者の立場で発信し、
メディア／ジャーナリストと協力して活動していきたい。

COVID19パンデミックとELSI



パンデミックと
保健・医療、科学・技術、
法律・政策による対応



さまざまなELSI問題(トリ
アージ、差別・偏見など)を
生み出す可能性



パンデミック対応の
ELSI研究が不可欠



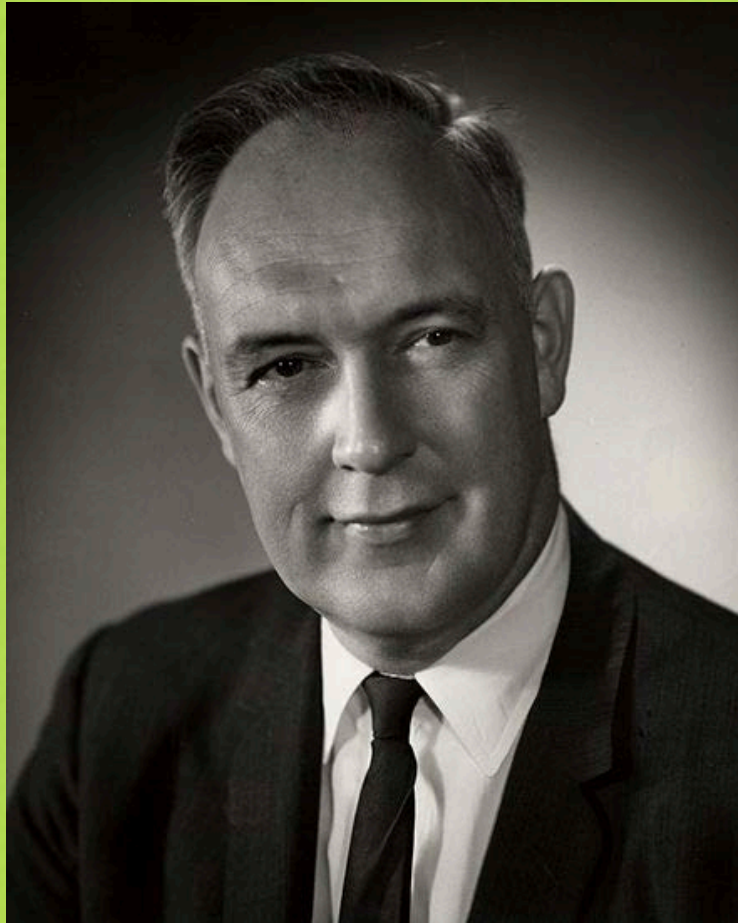
歴史・国際比較を通じた
ELSI問題のアーカイブ化

なぜアーカイブか

「パンデミック対策の国際比較と過去の事例研究を通じたELSIアーカイブ化」

- ・ 感染症のパンデミックも地震や台風と同様の「災害」
- ・ 「災害大国日本」：地震や台風について、過去の教訓から学ぶための「アーカイブ」(過去の資料)が比較的充実している
- ・ だが、感染症の脅威は忘れられていた (風化の問題)

主要な疾病の変遷 (1) 感染症から慢性疾患へ (60年代)



William H. Stuart
(1921-2008)

感染症に関する本は閉じるときが来た。(…)これからはがんや心疾患のような慢性疾患に国費を用いるべきだ。

1967年米国公衆衛生局長官
ウィリアム・スチュワート

主要な疾病の変遷 (2)

感染症への関心の復活

- ・ 再興・新興感染症の脅威
 - ・ 再興感染症：マラリア、結核、狂犬病など
 - ・ 新興感染症：HIV/AIDS、BSE、SARS、エボラ、新型インフル、MERS、COVID-19など
- ・ 移動の自由規制、強制入院・隔離、接触者追跡調査、トリアージなど
- ・ ⇒公衆衛生のために、個人の自由の制限が必要

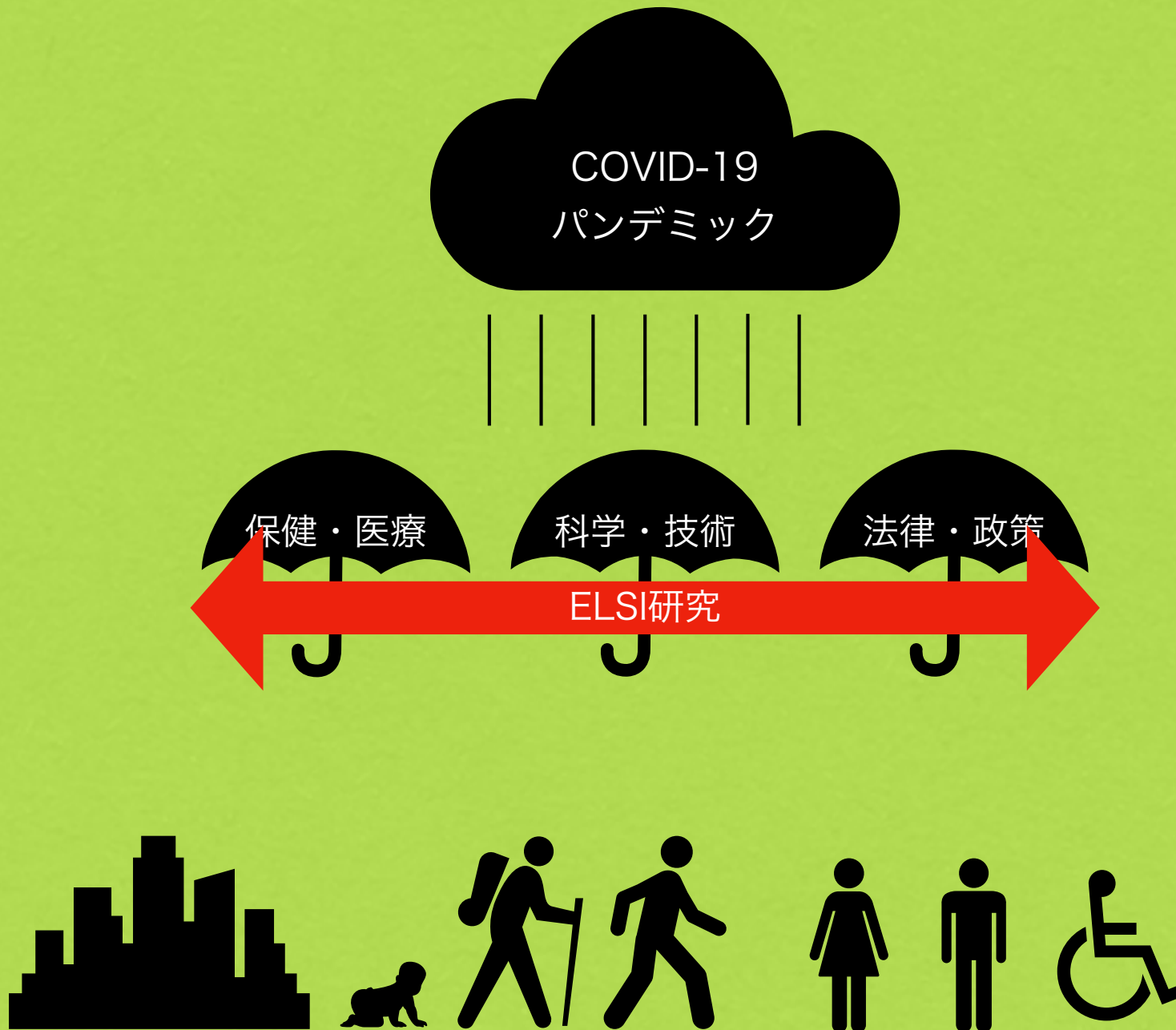
トランスサイエンス問題としてのパンデミック

みんなで備えて、
みんなで防ぐ



東京都福祉保健局
<https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/iryo/kansen/shingatainflu/keihatsu.html>

トランスサイエンス問題としてのパンデミック



パンデミックの収束に役立つ科学技術にどのような倫理的問題があるか

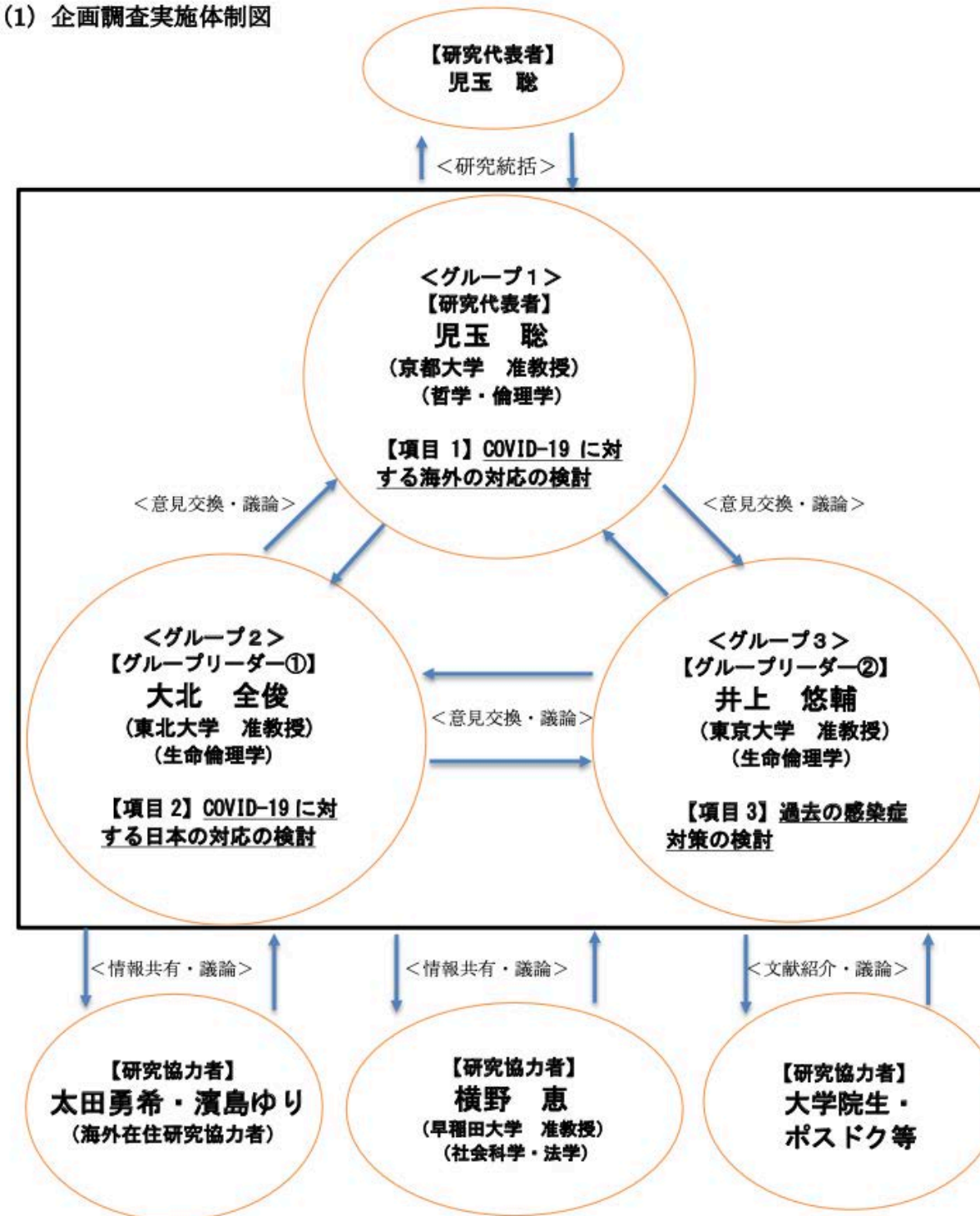
パンデミック対策の法律や政策にはどのようなものがありうるか、どのような倫理的問題があるか

歴史・国際比較を通じた
ELSI問題のアーカイブ化

論点を整理してメディア・社会に適時フィードバック

パンデミック対策の国際比較と過去の事例研究を通じたELSIアーカイブ化

(1) 企画調査実施体制図



pandemic-philosophy.com

[ホーム](#) [プロジェクト](#) [アーカイブ資料](#) [研究調査チーム](#) [お知らせ](#) [お問い合わせ](#) [リンク](#) [すべての記事](#)

パンデミックに取り組む
応用哲学・倫理学

哲学とELSI研究のためのアーカイブ



Responding to Pandemic

An Archive for Philosophy & ELSI Research

Image: "Novel Coronavirus SARS-CoV-2" by NIAID [CC BY 2.0 (modified; left)] & "Globe - East Asia space view" by Przemek Pietrak [CC BY 3.0 (modified; right)].

最新の記事 Latest posts	4月4日	4月2日	3月31日	More...
	ワクチン・パスポートに関する倫理的議論の紹介(6): 海外の新...	ワクチン・パスポートに関する倫理的議論の紹介(5): ジュリア...	CAPEスタッフの児玉聡准教授が監修した記事がNewton5月号に...	
	現在、新型コロナウイルスワクチンの接種を証明する「ワク...	現在、新型コロナウイルスワクチンの接種を証明する「ワク...	本プロジェクトメンバーの児玉聡准教授（京都大学大学院文...	
	0	0	0	



cape-covid19
4月4日

ワクチン・パスポートに関する倫理的議論の紹介(6)：海外の新聞記事論…

現在、新型コロナウイルスワクチンの接種を証明する「ワクチン・パスポート」



cape-covid19
4月2日

ワクチン・パスポートに関する倫理的議論の紹介(5)：ジュリアン・サバ…

現在、新型コロナウイルスワクチンの接種を証明する「ワクチン・パスポート(ワクチン接種証明書)」制度の導…



cape-covid19
3月31日

CAPEスタッフの児玉聡准教授が監修した記事がNewton5月号に掲載さ…

本プロジェクトメンバーの児玉聡准教授（京都大学大学院文学研究科）の監修した医療資源の優先順位に関する…

- ・ 地方自治体による「コロナ条例」のアーカイブ
- ・ 韓国、台湾の感染症関連法の翻訳
- ・ 人権の制約に関する国際基準のシラクサ宣言の翻訳
- ・ 米国科学アカデミーの報告書の概要紹介
- ・ など

現在、新型コロナウイルスワクチンの接種を証明する「ワクチン・パスポート」

京都大学文学部の鳥居千朗さんによっ

北全俊准教授（東北大学大学院医学系

ELSI研究のインフラ、コモンズの構築



cape-covid19 ・ 1月18日 ・ 読了時間: 1分



地方自治体による「コロナ条例」制定の動き(1)

最終更新: 1月29日

大隈楽（京都大学文学部）、井上悠輔（東京大学医科学研究所）

「新型コロナウイルス感染症」（COVID-19）の流行が市民生活に多大な影響を及ぼす中、一部の地方自治体（都道府県、市町村）は当該感染症に関する条例を制定してきました。ここでは、大隈楽（京都大学文学部）、井上悠輔（東京大学医科学研究所）両氏が2020年12月末日までに特定した49件の条例の一覧を提供します。詳しくは、下記のPDFファイルよりご覧ください。



地方自治体による「コロナ条例」制... .pdf

ダウンロード：PDF・971KB



北海道（１）

北海道伊達市	伊達市新型コロナウイルス感染症の感染者等の人権の擁護に関する条例	2020 年 12 月
--------	--	-------------

東北（６）

青森県むつ市	むつ市事業所における感染症対策の推進に関する条例	2020 年 9 月
宮城県栗原市	栗原市新型コロナウイルス感染症の患者等の人権の擁護に関する条例	2020 年 10 月
福島県白河市	白河市思いやり条例	2020 年 10 月
宮城県白石市	白石市新型コロナウイルス感染症の患者等の人権擁護に関する条例	2020 年 12 月
宮城県東松島市	東松島市新型コロナウイルス感染症に係る不当な差別等の防止に関する条例	2020 年 12 月
宮城県多賀城市	多賀城市新型コロナウイルス感染症の感染者等に対する思いやり行動条例	2020 年 12 月

関東（１６）

東京都※	東京都新型コロナウイルス感染症対策条例	2020 年 4 月
東京都※	東京都新型コロナウイルス感染症のまん延の影響を受けた者の権利利益の保全等を図るための特別措置に関する条例＊	2020 年 4 月
神奈川県大和市	大和市おもいやりマスク着用条例	2020 年 4 月

千葉県※	千葉県新型コロナウイルス感染症に係る臨時の医療施設の開設等の迅速化及び円滑化に関する条例	2020 年 5 月
千葉県流山市	流山市新型コロナウイルス感染症対策条例	2020 年 6 月
神奈川県逗子市	新型コロナウイルス感染症流行下における逗子海岸のマナーの向上に関する条例	2020 年 6 月
東京都小笠原村	小笠原村新型コロナウイルス感染症対策条例	2020 年 9 月
茨城県下妻市	下妻市新型コロナウイルス感染症関係者に対する思いやり条例	2020 年 9 月
栃木県那須塩原市	那須塩原市新型コロナウイルス感染症患者等の人権の擁護に関する条例	2020 年 9 月
埼玉県深谷市	深谷市新型コロナウイルス感染症対策条例	2020 年 9 月
茨城県※	茨城県新型コロナウイルス感染症の発生の予防又はまん延の防止と社会経済活動との両立を図るための措置を定める条例	2020 年 10 月
群馬県嬬恋村	嬬恋村人権宣言条例	2020 年 12 月
群馬県藤岡市	藤岡市感染症患者等の人権の擁護に関する条例	2020 年 12 月
群馬県安中市	安中市新型コロナウイルス感染症の対策及び人権擁護に関する条例	2020 年 12 月
群馬県邑楽町	邑楽町新型コロナウイルス感染症患者等の人権擁護に関する条例	2020 年 12 月
千葉県千葉市	千葉市新型コロナウイルス感染症対策条例	2020 年 12 月

* 改正後：東京都特定非常災害の被害者の権利利益の保全等を図るための特別措置に関する条例

中部（14）

愛知県名古屋市	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を全市一丸となって防止するための条例	2020 年 3 月
長野県※	長野県新型コロナウイルス感染症等対策条例	2020 年 7 月
岐阜県※	岐阜県感染症対策基本条例	2020 年 7 月
長野県宮田村	宮田村マスク着用エチケット条例	2020 年 8 月
山梨県上野原市	上野原市新型コロナウイルス感染症患者等の人権の保護に関する条例	2020 年 9 月
愛知県※	愛知県新型コロナウイルス感染症対策推進条例	2020 年 10 月
愛知県大府市	大府市感染症対策条例	2020 年 10 月

愛知県阿久比町	阿久比町新型コロナウイルス感染症に関する安心まちづくり条例	2020 年 11 月
新潟県弥彦村	弥彦村新型コロナウイルス感染症患者等の人権保護条例	2020 年 12 月
愛知県半田市	半田市感染症対策条例	2020 年 12 月
愛知県豊橋市	コロナ禍からみんなで豊橋のまちを守る条例	2020 年 12 月
愛知県小牧市	小牧市新型コロナウイルス感染症関係者の人権擁護に関する条例	2020 年 12 月
愛知県幸田町	幸田町新型コロナウイルス感染症対策条例	2020 年 12 月
愛知県西尾市	西尾市感染症対策条例	2020 年 12 月

近畿（５）

京都府京丹後市	京丹後市安全で安心な市民生活と観光立市のための新型コロナウイルス感染症等対策条例	2020 年 10 月
大阪府河内長野市	河内長野市新型コロナウイルス感染症患者等への差別防止に関する条例	2020 年 11 月
和歌山県高野町	高野町新型コロナウイルス感染症感染者等の差別、偏見等防止条例	2020 年 12 月
三重県※	三重県感染症対策条例	2020 年 12 月
和歌山県※	和歌山県新型コロナウイルス感染症に係る誹謗中傷等対策に関する条例	2020 年 12 月

中国・四国（５）

岡山県総社市	総社市新型インフルエンザ等対策条例	2020 年 3 月
鳥取県※	鳥取県新型コロナウイルス感染拡大防止のためのクラスター対策等に関する条例	2020 年 8 月
徳島県※	徳島県新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止に関する条例	2020 年 10 月
山口県長門市	長門市新型コロナウイルス感染症の患者等の人権の擁護に関する条例	2020 年 10 月
島根県美郷町	美郷町新型コロナウイルス感染症感染者等の差別、偏見等防止条例	2020 年 11 月

九州（未確認）

沖縄（2）

沖縄県石垣市	石垣市新型コロナウイルス感染症等対策条例	2020 年 5 月
沖縄県※	沖縄県新型コロナウイルス感染症等対策に関する条例	2020 年 7 月

付記：条例の内容を比較検討した論文を執筆し、現在投稿中である。刊行された際にはこのページにて追加情報を示す予定である。なお、この検討は科学技術振興機構・社会技術研究開発センター（RISTEX）戦略的創造研究推進事業「パンデミック対策の国際比較と過去の事例研究を通じた ELSI アーカイブ化」、厚生労働省・新興再興感染症及び予防接種政策推進研究事業「新型コロナウイルス感染症 COVID-19 の倫理的法的社会的課題(ELSI)に関する研究」の支援を受けた。

考察については⇒井上悠輔・大隈楽(2021)「感染症流行時の市民の「責務」や差別の問題を「コロナ条例」から考える」『公衆衛生』85(5) (来月掲載予定)

地域住民の責務の規定がなされる一方で、感染者の情報公開のような自治体の施策が倫理問題を孕むという自覚が弱い

台湾や韓国感染症関連法の翻訳



cape-covid19
3月12日



2021年3月に改正された、韓国の感染症法の翻訳を公開します

洪賢秀さん(東京大学医科学研究所 特任研究員)が2021年3月に改正された韓国の感染症法(感染症の予防及び…



cape-covid19
1月13日



台湾の感染症制御法(傳染病防治法)の翻訳を公開します

鍾宜錚さん(大谷大学真宗総合研究所 東京分室 PD研究員)が、1944年12月に制定され、2019年6月に改正され…



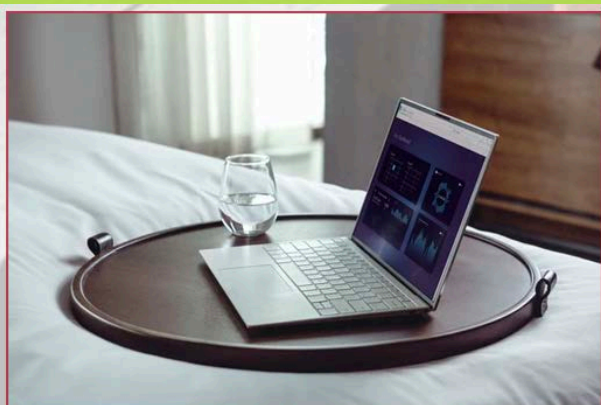
cape-covid19
1月8日



台湾のCOVID-19の予防等に関する法律の翻訳を公開します

鍾宜錚さん(大谷大学真宗総合研究所 東京分室 PD研究員)が、2020年2月に制定され、同年4月に改正された…

米国科学アカデミーの報告書の概要紹介



cape-covid19
2020年11月27日



ゲノム疫学に関する米国科学アカデミーの報告書の概要を公開します

京都大学大学院文学研究科の吉田隼大さんにより、ゲノム疫学に関する米国科学アカデミーの報告書について、…

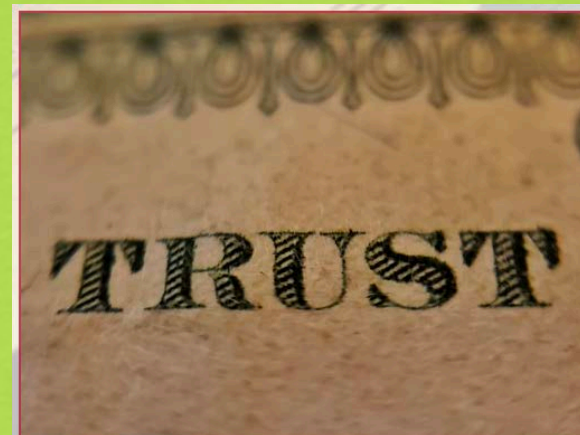


cape-covid19
1月27日



COVID-19のワクチン配分に関する米国科学アカデミーの報告書の要約…

2020年11月18日に公開した「COVID-19のワクチン配分に関する米国科学アカデミーの報告書の概要を公開しま…



cape-covid19
2月28日

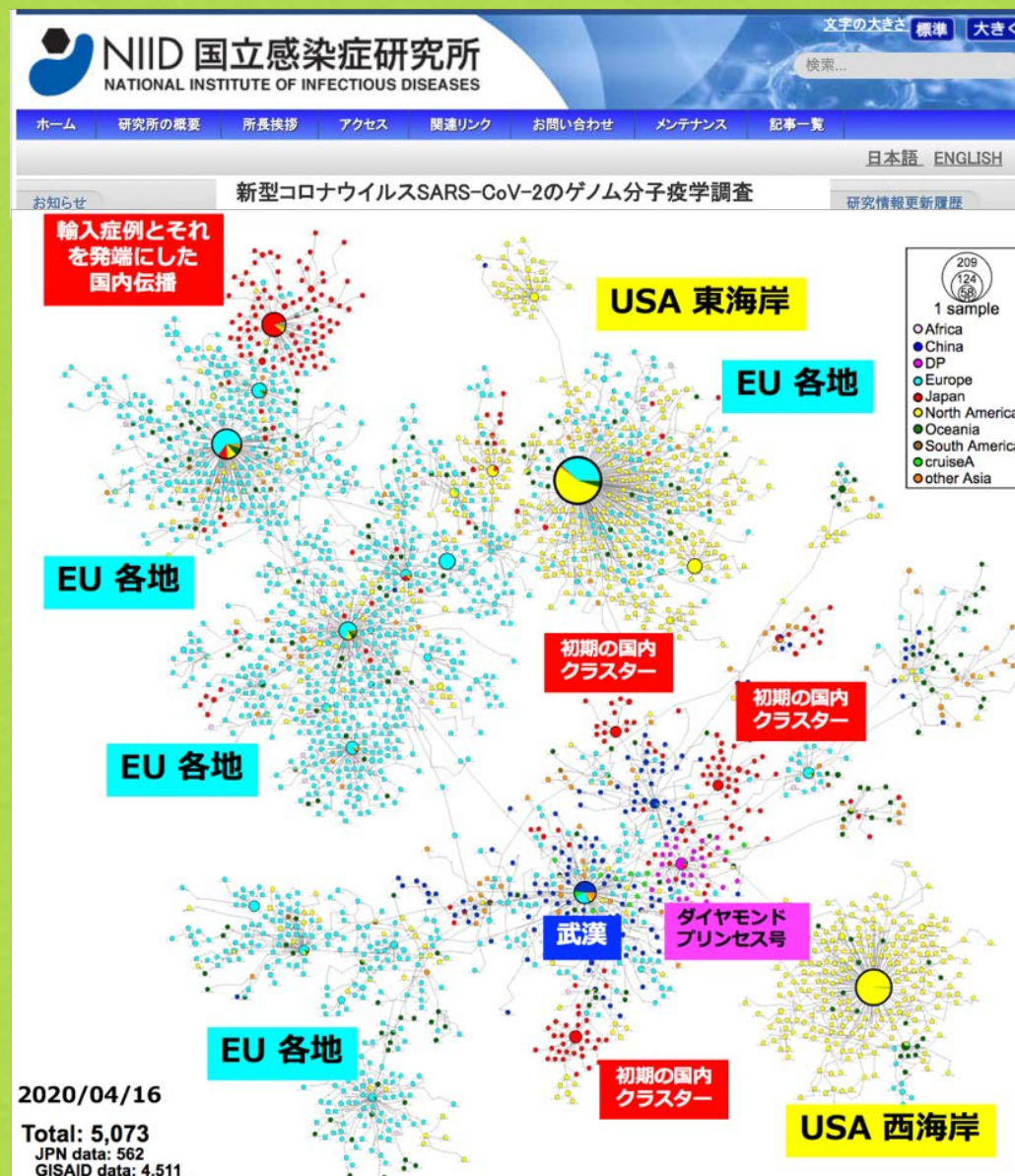


COVID-19のワクチン信頼獲得に関する米国科学アカデミーの報告書の…

京都大学大学院文学研究科の吉田隼大さんにより、COVID-19のワクチン信頼獲得(confidence building)に関す…

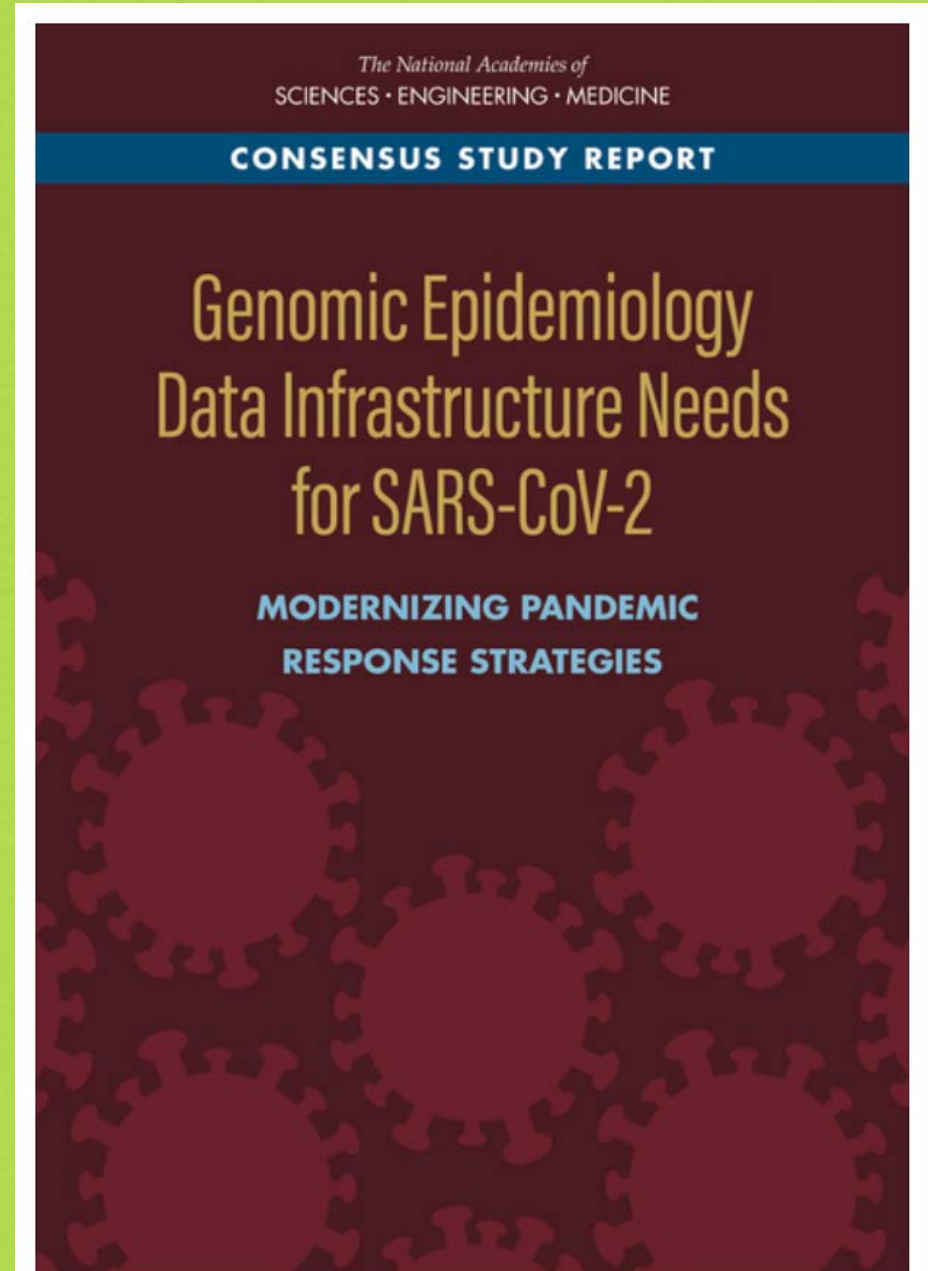
「コロナ変異株」とゲノム疫学

ゲノムウイルスを解析するゲノム疫学技術の発展



National Academies of Sciences, Engineering, and
Medicine 2020, *Genomic Epidemiology Data
Infrastructure Needs for SARS-CoV-2:
Modernizing Pandemic Response Strategies* (2020).
Washington, DC: The National Academies Press.

米国科学アカデミー
新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)
におけるゲノム疫学データインフラ
の抱える課題：
パンデミックへの対応戦略の刷新
(2020/7)



The National Academies of
SCIENCES • ENGINEERING • MEDICINE

CONSENSUS STUDY REPORT

Genomic Epidemiology Data Infrastructure Needs for SARS-CoV-2

MODERNIZING PANDEMIC
RESPONSE STRATEGIES

第一章：序論

第二章：COVID-19以前の感染症集団発生におけるゲノム疫学の適用例

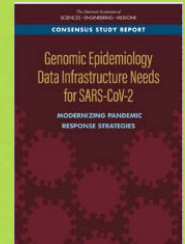
第三章：SARS-CoV-2に関連した現在のゲノム疫学的取り組み

第四章：ウイルスゲノムの追跡と臨床データ、疫学的データとの組み合わせのための枠組み

第五章：ガバナンスと規制に関する考察

〈報告書からの示唆〉

- ・ウイルス（や細菌）のゲノム解析は疫学研究の重要な一部に。
- ・だが、ウイルスゲノムを共有する仕組みや、患者の臨床データや疫学データと統合して分析するための仕組みは、米国でも国際的にも発展途上。
- ・医療や公衆衛生目的で採取したウイルスゲノムの解析に同意が必要なのか、臨床データや疫学データと統合する際にどのような倫理的・法的問題が発生するか、などの検討が必要。

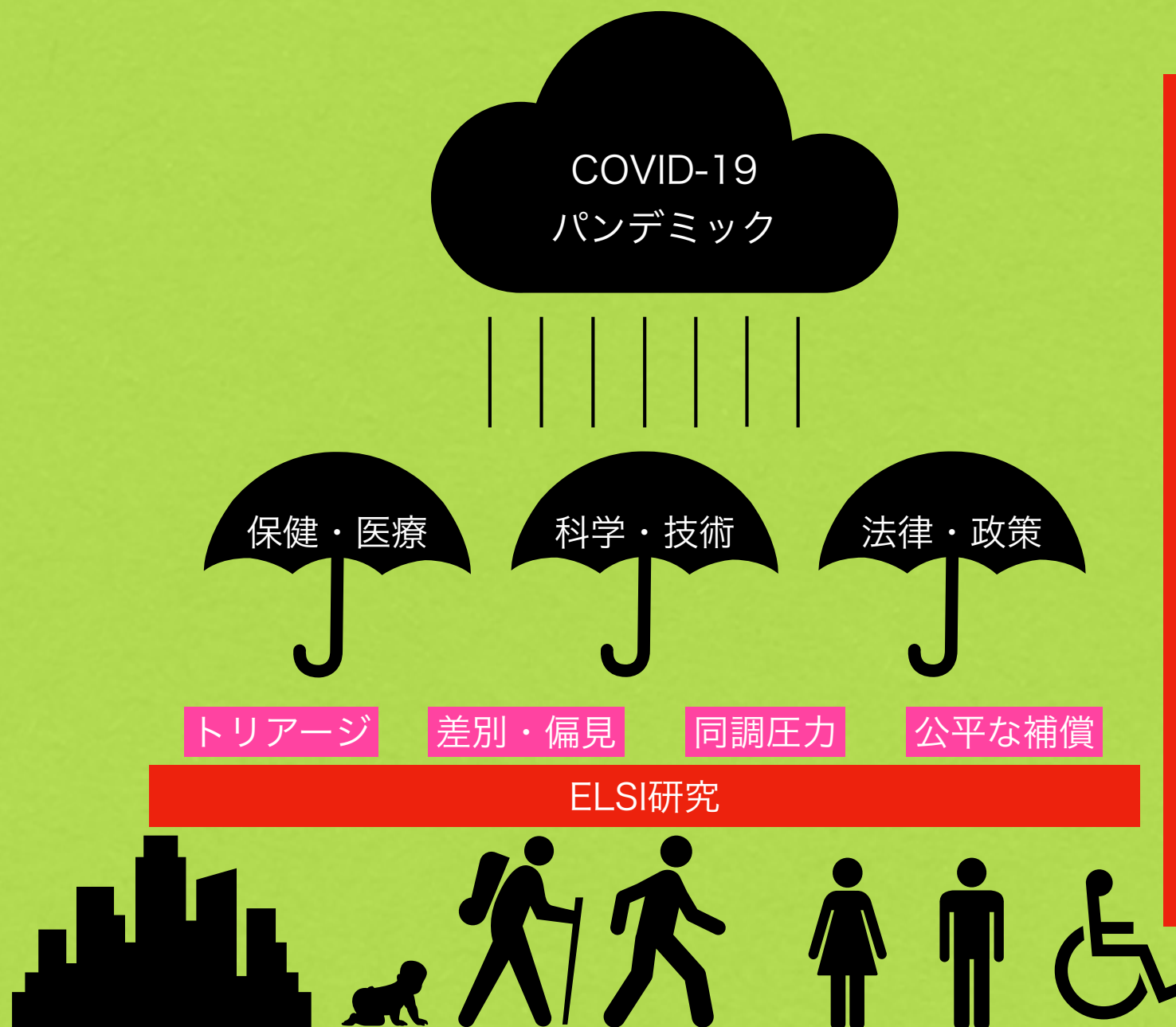


ゲノム情報によって感染ルートが解明できるようになるなど、科学技術が進展することによって新しく立ち起こる倫理的課題もある。

「ウイルスのゲノム情報は、間違って使われると感染者への差別を助長しかねない。どんな利点や課題があるのか、幅広く議論して社会に伝えていくべき。まずは研究者間で「個人の責任を迫及するような手段としては利用しない」という原則を打ち立てるべきではないか。」

朝日新聞 2020/11/26（朝刊・13版・20面）「ゲノム情報 感染ルート解明に一役」へのコメント

まとめ：パンデミックとELSI研究



「災害」としての感染症の
パンデミックとその対応

歴史・国際比較を通じた
ELSI問題のアーカイブ化

⇒今後の研究用インフラ構築

⇒論点を整理してメディア・
社会に適時フィードバック

⇒将来のパンデミックへの
備え・教訓